



鳥獣害対策を妨げる間違った思い込み～実態は多くが正反対～

〈その1〉野生動物は夜行性なので昼間の対策は必要ない、太陽が出ている時間帯には荒らしに来ないし、明るい場所には出たがらない。

→**全てが夜行性ではなく、人氣が少なければ昼夜問わず荒らしに来ます！**

〈その2〉農地等に侵入する時は防護柵を跳び越えるので、防護柵は高い方がいい。

→**野生動物は足をケガするリスクを避けるため、基本的に防護柵の地際を掘るかすき間をくぐり抜け侵入します。**

☆重要なのは、柵の高さより地際の補強です。

※跳び越えるのは、自らに危険が迫った場合等の緊急避難時です。

〈その3〉光や音の出るトラップや、何らかの匂いが付いたものを怖がる。

→**なじみのないものを警戒し、怪しんでいるだけです。忌避剤や音・光を用いたトラップは、日数が経過するほど慣れてしまい効果が薄くなります！**

〈その4〉とにかく頭がいい、対策を行ってもことごとく裏をかかれる。

→**学習はしますが試行錯誤することはまれです。多くは偶然成功したやり方の繰り返しです。**

☆重要なのは、防護柵やわなを設置した後の見回りです。

やりっぱなしにしないことで農地等への侵入回数は激減します！

〈その5〉エサとなるものの匂い等を何10キロ以上も先から感知する超能力がある。

→**超能力で遠くから感知したのではなく、近くに住み着いている証拠です！**

思い込みと現実のズレ

思い込みから来るイメージ

Enemy_01
Category Wildbeast
Type Bore
O.L. 120-150cm
H. 40-60cm
W. 60-120kg
Max.Speed 45+km/h



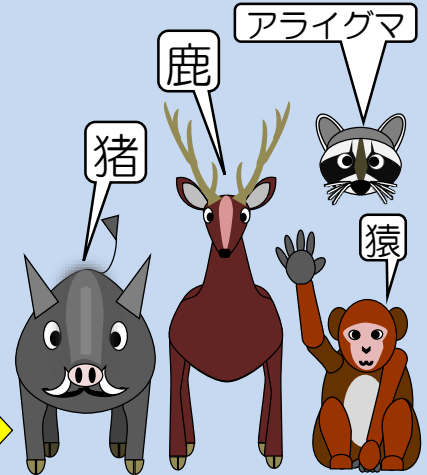
Enemy_02
Category Wildbeast
Type Domestic Deer
O.L. Male 150-200cm
Female 100-120cm
H. N/A
W. N/A
Max.Speed N/A

Enemy_03
Category Wildbeast
Type J-Macaque
O.L. Male 60-71cm
Female 54-66cm
H. N/A
W. Male 6-18kg
Female 6-14kg
Max.Speed N/A



正しい知識で捉え直すと…

現実の姿



何だか分からないけど怖いもの

いつも来る困った連中

- ・イノシシやシカを含む野生動物は本来は身近な存在ですが、現在では実際の様子を知る機会は非常に限られています。極端な報道、伝聞、逸話や迷信等により、実態と異なる思い込みによる誤ったイメージが生じやすくなっています。
- ・思い込みを根拠とした対策は効果が上がらず長続きもしません。まずは正しい知識で生態を理解し、適切な対策方法を検討しましょう。

お問合せ先：大分県中部振興局

生産流通部各班（農業被害対策等）

農山漁村振興部 森林管理班（狩猟免許・林業被害対策）

電話（代表）097-506-5796

電話（直通）097-506-5749